

1 総論——外部社会と科学／技術……………吉川弘之……………1

はじめに 2

一 問題提起 4

二 一つの回答 20

おわりに 31

2 科学研究の様態の変化……………村上陽一郎……………33

一 問題のありか 34

二 科学の先駆 35

三 プロトタイプの科学 37

四 プロトタイプ科学の特性 40

五 ネオタイプの科学 45

六 使命達成型の研究 49

七 プロトタイプとネオタイプ 53

3 科学／技術と戦争……………常石敬一……………59

はじめに 60

一 ふたつの軍縮条約 61

二 旧日本軍の化学兵器——手投ちや壘 64

三 オウム真理教の「サリン・プラント」 67

四 旧日本軍の「ルイサイト」プラント 70

五 サリンとルイサイトの製法比較 73

六 規模の拡大と安全の確保 74

七 戦争の科学技術 79

おわりに 80

4 科学／技術と経済社会……………廣松毅……………85

はじめに 86

一	科学／技術に対する政府の対応とその意義	89
二	政府が直接行う科学／技術研究	94
三	産業の育成と国際競争力	96
四	科学／技術アセスメント	103
五	二二世紀の展望	105

5 科学／技術政策と国家

——技術進歩と経済成長の好循環形成と産業技術政策の役割

渡辺千仞
若林光次

はじめに

112

一	日本の経済発展と技術の貢献——技術進歩と経済成長の好循環	114
二	日本における産業技術政策の役割	121
三	産業技術政策による産業研究開発投資の誘発効果	123
四	産業技術政策による民間研究開発誘発のメカニズム	135
五	転換期に直面する産業技術政策	140

6	テクノクラートとしての科学者・技術者	147
	池内了	147

	はじめに	148
	一 「真のテクノクラート」の誕生	150
	二 テクノクラートの組織としての日本学術会議	156
	三 「疑似テクノクラート」としての科学者	163
	四 テクノクラートを正当に位置づける	170
7	企業における技術者集団……………丸山瑛一……………	175
	はじめに	176
	一 組織における技術者集団	177
	二 起業家としての技術者像	185
	三 企業における技術者集団	193
	むすび	200
8	科学／技術はコントロールできるか……………後藤邦夫……………	203
	一 問題の発端とその常識的理解	204

二	近代以降の科学／技術と社会——一般的考察	
三	社会的・文化的制御の前近代的形態	219
四	近・現代における科学／技術の制御	223
	おわりに	229

